

令和7年度 金沢大学医薬保健学域保健学類3年次編入学試験 受験上の注意

1. 試験日時・試験場

- (1) 試験日 令和6年8月27日(火)
- (2) 試験時間割

専攻	試験時間割	
	専門科目	口述試験
理学療法学専攻	9:00~10:00	10:30~
作業療法学専攻		

- (3) 試験場 金沢大学医薬保健学域保健学類1号館(金沢市小立野5丁目11番80号)
「試験場案内略図」を確認してください。
- (4) 8月26日(月)13時以降、試験場入口(玄関)に試験室案内等を掲示します。
- (5) **自動車、バイク等の試験場構内への乗り入れは禁止します。**公共交通機関(バス)を利用してください。
- (6) 試験場の開場時刻は8時です。

2. 受験票

- (1) **試験当日は、A4サイズで印刷した「編入学受験票」を必ず持参してください。**
- (2) 試験中は、「編入学受験票」は二つ折りにして、監督者が受験番号、氏名等を見やすいように机の上に置いてください。
 - ① 試験当日、「編入学受験票」を持参しなかった場合は、試験場本部に行き、係員の指示を受けてください。(試験場本部の場所は、試験場入口に設置する掲示で確認してください。)
 - ② 受験番号は、入学手続に必要です。それまで「編入学受験票」は紛失しないように大切に保管してください。

3. 英語外部試験スコア

出願期間中に英語外部試験(TOEIC(L&R), TOEFL-iBT(TOEFL-iBT Home Editionを含む)), 実用英語技能検定(英検CBT, 英検S-CBT, 英検S-Interviewを含む)のスコア(原本)を提出していない場合は、必ず持参してください。試験開始前に係員が回収します。持参しなかった場合、受験を認めません。

なお、TOEIC(L&R)は受験した時期により、提出書類が異なります。

- ①令和5年3月以前に受験した者
公式の成績証明書類のオリジナル(郵送されたもの)
- ②令和5年4月以降に受験した者
デジタル公式認定証(QRコード付)を印刷したもの

4. 受験に際しての注意事項

- (1) 受験者は、試験開始の20分前までに試験室に入り、「編入学受験票」と同一の受験番号の席に着いてください。なお、試験室への入室時にはかばん等を持ったまま着席してください。
- (2) 所持品は、指定した場所又は監督者が指示した場所に置いてください。
- (3) **試験(口述試験除く)開始後20分を経過した遅刻者は、受験できません。**
- (4) **口述試験開始時刻(10:30)を経過した遅刻者は、受験できません。**
- (5) 試験の開始・終了は監督者が指示します。

5. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験時間中は、退室を認めません。試験時間中の発病又はトイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
ただし、一時退室が認められた場合でも、休養室などでの受験はできません。また、一時退室した分の解答開始時刻の繰り下げや試験時間の延長も認めません。
- (2) 所持品の取扱いは以下を厳守しなければなりません。
 - ① 試験時間中、編入学受験票のほかに机の上に置けるものは、「**黒鉛筆**(和歌、格言等が印刷されているものは不可)」、「**鉛筆キャップ**」、「**シャープペンシル**(黒い芯に限る、シャープペンシルの芯ケースは不可)」、「**消しゴム**(電動式は不可)」、「**鉛筆削り**(電動式、大型のもの、ナイフ類は不可)」、「**直定規**」、「**時計**(辞

書や電卓、通信等の機能のあるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可)、**「眼鏡」**、**「ハンカチ (無地に限る)」**、**「目薬」**、**「ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけを取り出したもの)」**です。これ以外の所持品を置いてはいけません。

なお、「三角定規」、「分度器」、「分度器付き定規」、「コンパス」、「電卓」、「そろばん」、「グラフ用紙」等の補助具や、「携帯電話」、「スマートフォン」、「ウェアラブル端末 (腕時計型、イヤホン型、リストバンド型などすべてを含む)」、「タブレット端末」、「電子辞書」、「ICレコーダー」、「イヤホン」、「音楽プレーヤー」等の電子機器類の使用は認めません。

② アラーム機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。

③ 試験室内では電子機器類の使用を認めません。

携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴るので十分注意してください。

なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を所持品置場から持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。

④ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがあるので使用を認めません。

⑤ 試験室内ではコート類を着用しても差し支えありません。

漢字や英文字、地図等がプリントされている服等は着用を認めません。着用している場合、脱衣を指示することがあります。

⑥ 「座布団」、「ひざ掛け」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得ること。

(3) 答案用紙の記入等

① **答案用紙の指定欄に、受験番号を監督者の指示に従い、記入してください。氏名は、どこにも書かないでください。**

② **解答は、問題冊子の指示に従い記入し、答案用紙の指定の場所以外に書かないでください。**

③ 答案用紙は持ち帰らないでください。

④ 問題冊子は持ち帰ってください。

(4) **試験に際し、不正行為 (試験の公平性を損なう行為等) があると本学が判断した場合は、失格とします。不正行為が発覚すれば、警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。**不正行為については、「金沢大学入学者選抜試験での不正行為の注意」を確認してください。

(5) 配付された問題冊子及び答案用紙は、その試験時間が終了するまで、試験室から持ち出すことはできません。持ち出した場合は、不正行為とします。

(6) 試験時間中に日常的な生活騒音等 (監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など) が発生した場合でも救済措置は行いません。

6. その他の注意事項

(1) 試験実施科目等は、志願者本人の責任で本学類編入学学生募集要項を確認してください。

(2) **志願する専攻が課す全ての科目を受験しなければ、失格とします。**

(3) キャンパス内は禁煙です。

(4) 試験中はもちろん試験時間外といえども、静粛にしてください。

(5) 不測の事態により試験時間等を変更する場合は、本学類 Web サイトに
随時情報を掲載するので、受験直前は特に注意してください。

【医薬保健学域保健学類 Web サイト】

<https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/>

(6) **交通渋滞が発生することもあるので、早めに試験場に到着するよう注意してください。**



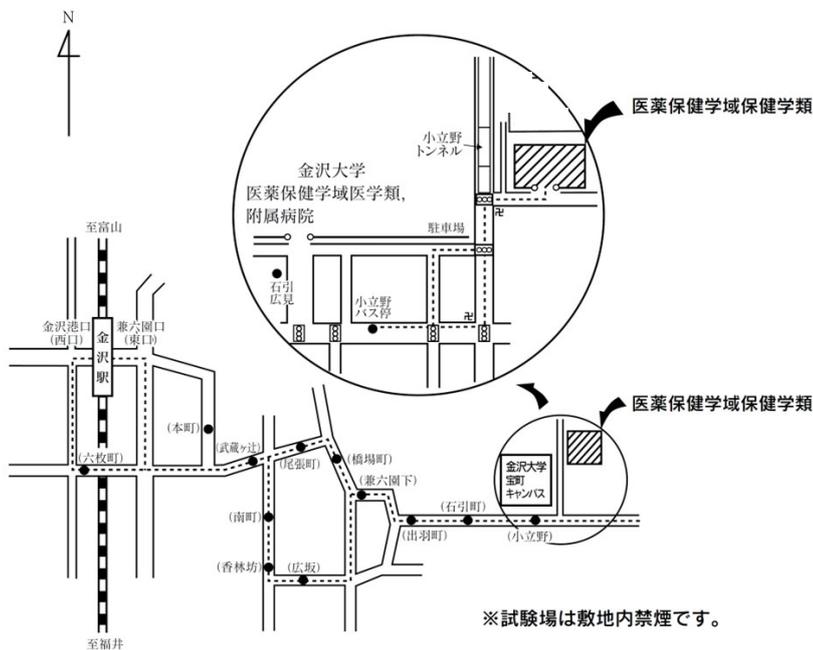
駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がいますが、これらの行為は本学とは何ら関係ありません。これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いません。

試験場案内略図

交通アクセス（北陸鉄道バス利用の場合）

- 金沢駅兼六園口（東口）6番乗り場発（橋場町・兼六園下経由）
 - 1 1 金沢学院大学・金沢大学附属病院・東部車庫・石川県立図書館行き
 - 1 2 北陸大学（薬学部・太陽が丘）・湯涌温泉行き
 - 1 6 上辰巳・駒帰行きのいずれかに乗車⇒約20分乗車後、小立野（こだつの）又は石引広見バス停下車、徒歩（約5分）
- 金沢駅兼六園口（東口）8番乗り場発（香林坊・兼六園下経由）
 - 1 3 医王山・湯谷原行き
 - 1 4 太陽が丘ニュータウン行きのいずれかに乗車⇒約20分乗車後、小立野（こだつの）バス停下車、徒歩（約5分）
- 金沢駅金沢港口（西口）5番乗り場発（香林坊経由）
 - 1 0 金沢学院大学・東部車庫行き⇒約20分乗車後、小立野（こだつの）バス停下車、徒歩（約5分）



【問合せ先】

金沢大学医薬保健系事務部
保健学支援課保健学務係
〒920-0942 金沢市小立野5丁目11番80号
TEL 076-265-2515（試験当日は076-265-2647）
FAX 076-234-4351